

(様式2(1))

事業所名グループホーム「マイホーム芦屋」

作成日: 令和4年4月20日

目標達成計画

令和1年

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議の議事録の公開、コロナ感染拡大の為に職員のみでの開催で構成委員に議事録を送ることをしていなかった。	構成委員に議事録を郵送して意見交換して意見を聞き、質の向上に努める	感染防止に努めて構成員に参加して頂き会議を行なえるようにする。開催できない時は議事録を郵送する	2ヶ月
2		身体拘束適正化指針を事業所に設置し職員の周知を図る。身体拘束、虐待、権利擁護に関する制度、プライバシー保護、認知症ケア等必要な研修を実施、実施記録を残す。	事業所に身体拘束適正化指針を作成しているので職員が周知できるように会議などで話していく議事録を回覧明確にする。	身体拘束適正化指針を明確にし回覧できるようにする	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。